主催　NPO法人 日本視神経脊髄炎患者会 NMOJ

チャリティコンサート

歩む 2024 IN 新潟

～国指定難病 視神経脊髄炎患者とそのご家族を支援する～

坂井田真実子 WITH FRIENDS

9/1日

会場：黒埼市民会館・ホール

住所：新潟市西区鳥原909番地1　＊駐車場は黒埼地区公民館と併用

料金: 1,000円(全席自由) 未就学児は無料

13時開演 12時半開場

坂井田 真実子（ソプラノ）
視神経脊髄炎患者

眞柄 葉子（ソプラノ）

寺川 啓子（ソプラノ）

石井 里乃（ピアノ）

演奏会の売上は、国指定難病である視神経脊髄炎スペクトラム障害(NMOSD)を抱える患者支援を行うNPO法人日本視神経脊髄炎患者会に寄付されます。NMOSDは全国に約６千人の患者が存在しますが、まだまだ認知度が低い状況です。寄付により、この病気に苦しむ患者の支援と研究への貢献を行い、社会的な意義のある活動に取り組みたいと考えています。

演奏曲目
オペラから有名なアリア/日本歌曲/ドイツ歌曲等
耳馴染みのある曲をご用意しております。

【チケットお申込】

nmosdjapan@gmail.com
①氏名 ②枚数 ③ご住所（〒を含む）を
ご明記の上ご連絡ください。

https://sakaidamamiko.com

Googleフォーム

【電話お問合せ】

080-5436-9892 (NMOJ)

090-7803-1680 (新潟事務局)

新潟市/新潟市教育委員会/新潟日報社/国立音楽大学新潟県同調会/音楽教室和会

後援

ALEXION AstraZeneca Rare Disease　田辺三菱製薬　CHUGAI 中外製薬 Roche ロシュ グループ　FUJITSU

演奏会の収益金は全額、国指定難病 視神経脊髄炎患者支援を行うNPO法人 日本視神経脊髄炎患者会による、患者を対象とした専門医師からの勉強会、社会へ向けた啓蒙活動等の活動に使わせていただきます。公演の主催者であり患者会理事長の坂井田は、37歳の時に視神経脊髄炎を発症し、一時は胸から下が不随となりましたが、リハビリを通じて舞台に復活しました。視神経脊髄炎は全国に約６千人の患者が存在しますが、まだまだ認知度が低い状況です。
当会は、この病気に苦しむ患者の支援と研究への貢献をより一層に行い、社会的な意義のある活動を今後も継続していきたいと思っております。
この度 チャリティコンサート in 新潟の開催は、国立音楽大学同門の眞柄葉子さんのご尽力なしには実現することはできませんでした。心より感謝申し上げます。

Profile

坂井田真実子（ソプラノ）

自由学園で学ぶ。国立音楽大学及び同大学院修了。ロータリー財団奨学生として渡伊。伊セギッツィ国際ソリストコンクール聴衆賞(2位) 受賞。文化庁海外研修派遣員としてウィーンへ派遣。海外や日本で順調に舞台へ出演していた矢先、難病 視神経脊髄炎を発症。一時は胸から下が不随となるが、舞台へ復活、自分の足で歩ける様になる。日本初 NPO法人 日本視神経脊髄炎患者会を設立、RDDJapanアンバサダー。WHILLサポーター。二期会会員

寺川 啓子（ソプラノ）

長岡市出身　武蔵野音大学声楽学科卒業　卒業後渡伊
ミラノヴェルディ音楽院卒業
アリゴ・ポーラ氏、カンポガッリアーニ氏他に師事する。
ベッリーニコンクール優勝他各地のコンクール入賞を果たす。
約８年間の留学を経て帰国後、リサイタル開催や、後進の指導等にあたる。
新潟中央高校音楽科非常勤講師、長岡こども福祉カレッジ非常勤講師

眞柄 葉子（ソプラノ）

イタリア ミラノ市出身　新潟育ち
国立音楽大学声楽学科卒業、明星大学通信制大学院修了
リトミック研究センター講師養成校卒業、
声楽を母の寺川啓子、故塚田京子氏に師事
第３回K夢のある声楽コンクール　動画部門　第３位(１,２位無し)
日本ダルクローズ音楽教育学会、音楽教育史学会、音楽表現学会会員

石井 里乃（ピアノ）

国立音楽大学附属幼稚園入園を機にピアノを始める。卒業後、文化庁新進芸術家在外派遣員として渡独。ドイツ歌曲伴奏領域の研鑽のため、世界的リートデュオ、白井光子、H・ヘル両氏に師事し、カールスルーエ音楽大学大学院独歌曲専攻修了、州芸術財団より芸術基金を受け、ソリスト養成課程へ進学し、修了時にドイツ国家演奏家資格を審査員満場一致の最優秀で取得。帰国後は、桐朋学園大学大学院、国立音楽大学大学院で後進の指導にあたる。坂井田真実子は学生時代からの盟友。

NPO法人 日本視神経脊髄炎患者会について

NPO法人 日本視神経脊髄炎患者会
2022年4月法人設立

NMOSD Patient's organization in Japan
（NMOJ）

視神経脊髄炎スペクトラム障害にフォーカスした東京を拠点とした日本初の患者会です。

ヴィジョン-Vision-
視神経脊髄炎が取り残されない社会
～見えない痛みに耳を傾け
隠れている弱さに手を差し伸べる～

私達はNMOSD患者及び家族の交流・情報交換会の機会、啓発活動、専門家を招いての勉強会、情報発信の活動をしています。
2023年11月現在、国内外から230名ほどのメンバーが集まっています。